

「地域密着型の未来の“地域の創り手”人材の育成（ソピアの旗）プロジェクト」

ソピアとはギリシア語で「知恵」という意味で、「ソピアの旗」は本校の校歌にある、「校旗」を表した言葉です。

防災力・地域創生力向上に貢献できる人材 ⇒ 未来の“地域の創り手”となる人材の育成！



「育む力」
未来の地域の創り手に必要と思われる力
by: かつばあ

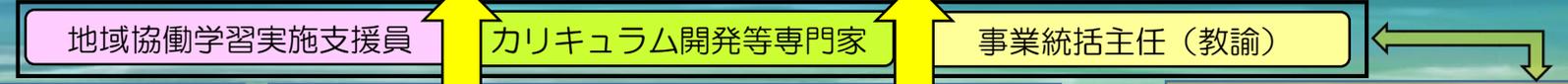
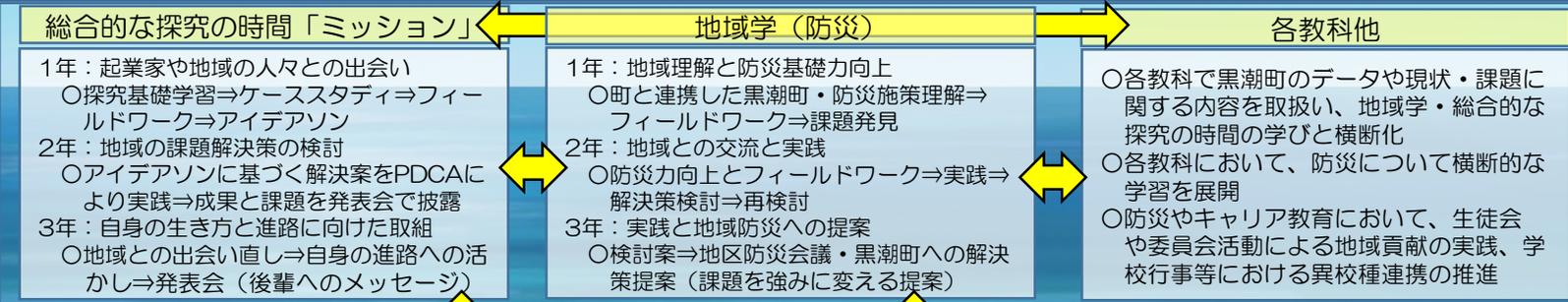


事業の中でやっていきたいこと【黒潮町との協定書に基づき推進】

- 地域連携に基づく地域課題解決と防災等の取組を推進するために、専門家と協働してカリキュラム開発を推進。
- コミュニティースクールとしてのこれまでの地域との関係を生かし、生徒が地域の現状と課題の理解に基づく情報の収集や分析を行うことを通して、課題解決の企画・提案につなげる中で探究力やマネジメント力を育成。
- 地域の中で、生徒が異年齢者や体力・機能の差を有する者との活動を通して、コミュニケーションを基に多様性を受容する力やつながる力を身につけるとともに、活動を通して自己効力感や有用感を育成。
- 課題解決に向けた取組を通して、視点の広がりや思考の深まりに基づく身につけさせたい力を整理し、学年進行で取組を重ねることで、郷土に愛着と誇りを持つ未来の“地域の創り手”人材に必要なしなやかさ（レジリエンス）と課題解決力を育成。

今やっていること

- 学校運営協議会
- 地域課題解決学習
- 地域連携型の防災教育の推進
- 地域学校協働活動推進員の活用



これまでやってきたこと

- 学校運営協議会
- 高知大学との連携
- 地域課題解決学習

運営指導委員会
専門的知見に基づく指導・助言

- ☆アンケート作成・結果分析
- ☆取組の検証・改善助言

コンソーシアムの構成

高知県教育委員会、高知大学、合同会社Noks Labo、京都大学、黒潮町観光ネットワーク、黒潮町産業推進室、黒潮町教育委員会、黒潮町立佐賀中学校、黒潮町立大方中学校、高知県立大方高等学校（コーディネーター・PTA・同窓会・管理職）

- ☆各機関は学校への支援・協力を実施
- ☆学校と地域の連携・協働を推進

校内推進委員会
研究推進に向け実践・協議・改善

- ☆毎月の進捗管理
- ☆外部人材との連携
- ☆教科担当との連携

事業対象学科（学校全体）の生徒数

学科	1年	2年	3年	計
普通科	27	32	21	80